

# 政策シート 政策名 01 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進

予算費目名 11 天竜区役所費

## 1 基本情報

### (1) 総合計画体系

分野 07 地方自治・都市経営

**理想の姿 (30年後)** ◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

**政策の柱 (10年後)** ◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。  
◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策 02 だれもがいいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

### (2) 政策の概要(当年度(2022年度)実施内容)

森林と水 生命はぐくむ 天竜区 「豊かな自然と地域特性を活かし、安心して定住できるまち」を目指します。

《区政運営の6つの基本方針》

- ①安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。
- ②区民の目線で地域福祉などの行政サービスを提供します。
- ③市民協働で区の魅力・情報を発信します。
- ④自然との共生・保全と環境への貢献、森林資源の活用を図ります。
- ⑤地域の資源を活かし、心の豊かさにつなげる文化振興に取り組みます。
- ⑥ふるさとに愛着を持ち、今後もいいきと活躍できる地域を目指します。

### (3) 関連するSDGsのゴール

④教育	⑨イノベーション	⑮陸上資源	⑰実施手段						
-----	----------	-------	-------	--	--	--	--	--	--

### 2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	403,769	467,613	452,768	379,819		
決算	356,766	333,950	427,513			
人件費(報酬等)(A)	1,292	1,227	1,255	1,831		
人件費(人工分)(B)	161,900	161,900	162,600	162,600		
年間経費(予算又は決算+A+B)	519,958	497,077	591,368	544,250		

### 3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
区協議会開催回数(回)	回	目標	12	12	12	12	12	12
		実績	12	11	12			
地域力向上事業実施件数(件)	件	目標	30	30	30	30	30	30
		実績	28	20	23			

### 4 前年度(2021年度)政策評価

#### (1) 前年度(2021年度)実施内容

森林と水 生命はぐくむ 天竜区 「豊かな自然と地域特性を活かし、安心して定住できるまち」を目指します。

《区政運営の6つの基本方針》

- ①安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。
- ②区民の目線で地域福祉などの行政サービスを提供します。
- ③市民協働で区の魅力・情報を発信します。
- ④自然との共生・保全と環境への貢献、森林資源の活用を図ります。
- ⑤地域の資源を活かし、心の豊かさにつなげる文化振興に取り組みます。
- ⑥ふるさとに愛着を持ち、今後もいいきと活躍できる地域を目指します。

#### (2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・区協議会 12回開催	
・地域力向上事業 23件実施	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	区管理運営事業	—	—	—		212,499	104,499	13.6	2.0		2.0	
2	協働センター等管理運営事業	—	—	—		195,796	153,796	6.0				
3	区協議会運営事業	—	—	—		4,770	139	0.4				1,255
4	地域力向上事業	○	○	○		35,553	31,353	0.6				
5	行政連絡文書配布事業	—	—	—		29,504	28,804	0.1				
6	自治会振興事業	—	—	—		29,784	28,384	0.2				
7	鹿島花火大会開催事業(負担金)	—	—	—		6,700	6,000	0.1				
8	天竜区交流促進事業(負担金)	○	—	○		12,642	11,942	0.1				
9	森林のまち童話大賞事業	—	—	—		8,934	8,234	0.1				
10	天竜区駅伝大会事業(負担金)	—	—	—		4,545	3,845	0.1				
11	区役所デジタル運営経費	—	—	—		3,523	2,823	0.1				
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						544,250	379,819	21.4	2.0		2.0	1,255

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 01 区管理運営事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

市民に身近な行政機関として、総合的な行政サービスの提供の場としての施設・設備機能の整備、維持管理等を行う。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2007	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	114,624	114,918	112,807	104,499		
	決算	106,458	106,742	107,155			
	国・県支出						
	市債						
	その他	8,821	8,342	16,250	6,809		
	一般財源	97,637	98,400	90,905	97,690		
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	108,000	108,000	108,000	108,000		
人工	正規	13.6	13.6	13.6	13.6		
	再任用(31h)	2.0	2.0	2.0	2.0		
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	2.0	2.0	2.0		
年間経費(予算又は決算+A+B)		214,458	214,742	215,155	212,499		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
「市民への約束」評価の平均点 (点)※2020(R2)年度から下段の指 標に変更		-	目標	4.5	-	-	-	-	-
			実績	4.6					
天竜区における「市民への約束」評 価アンケート「満足」・「やや満足」と回 答した割合(%)		-	目標	-	98	98	98	98	98
			実績	-	99	99			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ①区役所運営事業  
区役所の行政サービスを円滑に実施するため必要な事業を実施した。
- ②公有財産維持管理事業  
天竜区内の公有財産を適切に管理するために必要な事業を実施した。
- ③庁舎維持管理事業  
天竜区役所として庁舎を市民が快適、安全に使用していただくために必要な事業を実施した。
- ④公用自動車管理事業  
公用車を安全に運行するために必要な事業を実施した。



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

2021(令和3)年度 天竜区における「市民への約束」評価アンケート「満足」・「やや満足」と回答した割合 99%

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- [区役所運営事業] 職員研修等を通じて、職員の意識改善を図り、質の高い行政サービスの提供を目指した。
- [公有財産維持管理事業] 普通財産の維持管理、土地・建物等の貸付料徴収事務、売払事務を行い、適切な財産管理を行った。
- [庁舎維持管理事業] 昼休みの消灯など、適切な維持管理により経費削減を図った。
- [公用自動車管理事業] 公用車の適切な維持管理と安全運転の啓発を図った。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

区役所管理・運営に必要な事業であることから、事務改善に取り組みながら、継続実施していく。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ①区役所運営事業  
区役所の行政サービスを円滑に実施するため必要な事業を実施する。
- ②公有財産維持管理事業  
天竜区内の公有財産を適切に管理するために必要な事業を実施する。
- ③庁舎維持管理事業  
天竜区役所として庁舎を市民が快適、安全に使用していただくために必要な事業を実施する。
- ④公用自動車管理事業  
公用車を安全に運行するために必要な事業を実施する。

# 事業シート (事業名) 02 協働センター等管理運営事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

- ①身近な行政サービスの拠点である協働センター・ふれあいセンターの管理運営を効率的に実施する。  
 ②市民に適切で迅速な行政サービスの提供を行う。  
 ③生涯学習の推進を図るための機会、場所、情報を提供する施設として、ふれあいセンターの適切な維持管理を行う。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2013	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)	Ⅲ-3(1)ア						
重点戦略	-	(戦略項目)	191						

### (4) 関連するSDGsのゴール

		④教育							
						⑰実施手段			
事業とゴールの関連性	区役所から離れた地域の方も平等な市民サービスを受けることができるように、身近な行政サービスの拠点である協働センター・ふれあいセンターの管理運営を効率的に実施する。								

## 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	185,346	282,537	257,065	153,796		
	決算	153,957	164,133	246,879			
	国・県支出						
	市債			30,200			
	その他	8,183	70,249	29,566	8,179		
	一般財源	145,774	93,884	187,113	145,617		
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	42,000	42,000	42,000	42,000		
人工	正規	6.0	6.0	6.0	6.0		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		195,957	206,133	288,879	195,796		

## 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
ふれあいセンター利用者数(人)		-	目標	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
			実績	70,875	34,219	42,195			
市民協働スペース利用回数(回)		-	目標	150	150	150	150	150	150
			実績	208	435	156			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

協働センター及びふれあいセンターの運営・維持管理  
 市民に身近な行政サービスの提供  
 社会教育団体や地域団体への施設貸し出し業務  
 各種講座の開催



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度   
 ふれあいセンター8館の利用者数 42,195人  
 市民協働スペース利用回数 156回

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工   
 地域に密着した施設である協働センター・ふれあいセンターの適切な維持管理を行い、来庁者に安心して利用していただいた。  
 設備保守等の委託は一括契約・発注を行い維持管理費の削減に努めた。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工   
 必要な修繕等を行い、利用者の安全・安心の確保、サービスの向上を図る。  
 各協働センターに設置した「市民協働スペース」の利用促進を図る。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

協働センター及びふれあいセンターの運営・維持管理  
 市民に身近な行政サービスの提供  
 社会教育団体や地域団体への施設貸し出し業務  
 各種講座の開催

## 事業シート (事業名) 03 区協議会運営事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

地域の意見を行政に的確に反映させるため、天竜区協議会の円滑な運営を行う。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2007	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

									①実施手段
事業とゴールの関連性	区協議会は様々な団体の意見を行政運営に反映させ、地域における市民協働を推進する役割を果たしているため								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	140	482	139	139		
	決算	110	465	118			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	110	465	118	139		
人件費(報酬等)(A)		1,292	1,227	1,255	1,831		
人件費(人工分)(B)		2,800	2,800	2,800	2,800		
人工	正規	0.4	0.4	0.4	0.4		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		4,202	4,492	4,173	4,770		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
区協議会開催回数(回)		-	目標	12	12	12	12	12	12
			実績	12	11	12			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

2022年度

分野

基本政策

政策

予算費目

所属コード

事業

(担当課)

(責任者)

(基準日)

07

02

01

11

072601000

03

天竜区・区振興課

内山 浩治

2022.7.1

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ①区協議会の開催 年間12回実施
- ②会議録の作成
- ③ホームページ等による情報公開



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

区協議会開催 12回

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

天竜区協議会の円滑な運営により、広大な地域の多様な意見を行政に反映することができた。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後も地域と行政との橋渡し役として、活発な議論のできる場を提供していく。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ①区協議会の開催 月1回 年間12回を予定
- ②会議録の作成
- ③ホームページ等による情報公開



## 事業シート (事業名) 04 地域力向上事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2022	2024	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱・市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金交付要綱

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	Ⅲ-3(1)ア						
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	191						

#### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑰実施手段
事業とゴールの関連性	新規事業提案の増に向けた取り組み実施。 コミュニティ担当職員を中心に、事業提案のフォローを実施。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	28,107	10,584	23,267	31,353		
	決算	23,005	7,962	15,307			
	国・県支出						
	市債						
	その他	14,292	5,087	4,310	16,004		
	一般財源	8,713	2,875	10,997	15,349		
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,200	4,200	4,200	4,200		
人工	正規	0.6	0.6	0.6	0.6		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		27,205	12,162	19,507	35,553		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
地域力向上事業実施件数(件)		191	目標	30	30	30	30	30	30
			実績	28	20	23			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

【2019-2022重点戦略項目No.191】  
 次の3種類の区分の事業を実施

①市民提案による住みよい地域づくり助成事業  
 団体からの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業へ補助金を交付した。  
 (2021(令和3)年度実施事業 3件)

②区民活動・文化振興事業  
 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて事業を実施した。  
 (2021(令和3)年度実施事業 10件)

③区課題解決事業  
 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて事業を実施した。  
 (2021(令和3)年度実施事業 10件)



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題  
 指標の達成度   
 成果  
 事業実施による地域コミュニティの醸成、市内間交流の活性化につながった。  
 課題  
 人口減少に伴う団体のマンパワーの低下、自己資金の確保。  
 コロナ禍において、集客を伴うイベントの提案が減少。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)  
 ウィズコロナ時代を考慮した事業実施が求められる。



#### 6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 引き続き市民からの提案を積極的に募集し、市民協働の理念に基づいた事業を実施していく。

(2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 新規事業提案の増に向けた取り組みを実施する。  
 コミュニティ担当職員を中心に、事業提案のフォローを実施する。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

【2019-2022重点戦略項目No.191】  
 次の3種類の区分の事業を実施

①市民提案による住みよい地域づくり助成事業  
 団体からの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業へ補助金を交付する。  
 (2022(令和4)年度当初 実施予定事業 2件)

②区民活動・文化振興事業  
 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて事業を実施する。  
 (2022(令和4)年度当初 実施予定事業 12件)

③区課題解決事業  
 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて事業を実施する。  
 (2022(令和4)年度当初 実施予定事業 7件)



## 事業シート (事業名) 05 行政連絡文書配布事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

広報はままつ等の地域住民に密接な市政の情報を確実・正確に配布・回覧することを目的に行う。また、これにより、地域の人同士のふれあいや相互理解が図られ、コミュニティの維持、形成にも効果がある。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2008	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑰実施手段
事業とゴールの 関連性	市政や事業等の周知、調査等を行うためには、住民組織を代表とする自治会とのパートナーシップにより行うことが不可欠である。 また、市政情報の配布・回覧業務を自治会に委託することにより、地域の人同士のふれあいや相互理解が図られ、コミュニティの維持、形成につながる。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	30,611	30,900	29,352	28,804		
	決算	29,717	29,338	28,609			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	29,717	29,338	28,609	28,804		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700		
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		30,417	30,038	29,309	29,504		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

広報紙等の行政連絡文書を天竜区自治会連合会に委託し、自治会組織を通じて各世帯に配布する。広報はままつや議会だより等の行政文書の配布や回覧、物品の配布、ポスターの掲示、その他必要な調査等を行った。

配布世帯数 10,571世帯  
業務内容 行政連絡文書の年間23回の配布及び回覧並びに必要な調査業務等



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

人口減少、高齢化が進む中で、地域のコミュニティの維持、形成が図られた。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

人口減少、高齢化が進む中で、地域のコミュニティの維持、形成が図られた。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

現状の委託方法を継続しながら必要な見直しを実施していく。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

広報紙等の行政連絡文書を天竜区自治会連合会に委託し、自治会組織を通じて各世帯に配布する。広報はままつや議会だよりなどの行政文書の配布や回覧、物品の配布、ポスターの掲示、その他必要な調査等を行う。

配布予定世帯数 10,571世帯  
業務内容 行政連絡文書の年間23回の配布及び回覧並びに必要な調査業務等を行う。

# 事業シート (事業名) 06 自治会振興事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

自治会活動が円滑にできるよう、防犯灯設置維持管理助成事業を行う。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2008	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市集会所整備事業費補助金要綱 等

### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑰実施手段
事業とゴールの 関連性									

## 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	19,555	15,473	18,233	28,384		
	決算	18,247	13,444	18,216			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	18,247	13,444	18,216	28,384		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		1,400	1,400	1,400	1,400		
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.2		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		19,647	14,844	19,616	29,784		

## 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
自治会集会所(新築・増改築)補助 対象数(件)		-	目標	2	2	2	2	2	2
			実績	4	1	2			
防犯灯設置新設数(灯)		-	目標	90	90	90	90	90	90
			実績	95	132	45			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

防犯灯設置維持管理助成事業・・・自治会で管理する防犯灯に対する設置、維持管理に対する補助金  
 2021(令和3)年度  
 新設45灯  
 維持管理 6,053灯

集会所整備事業費補助事業・・・自治会が所有する建物またはその部分の整備に対する補助金  
 2021(令和3)年度  
 新築 1自治会(1棟分)  
 改修 1自治会(1棟分)



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

更新(LED化)5か年計画 2013(H25)年度～2017(H29)年度 ※2021(R3)年度末 達成率99%

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

地域の犯罪防止や交通安全の推進を図った。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

自治会と連携し、適切な設置に努めていく。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

防犯灯設置維持管理助成事業・・・自治会で管理する防犯灯に対する設置、維持管理に対する補助金  
 2022(令和4)年度  
 新設81灯(共架式69灯、独立式12灯)  
 維持費(電気料) 6,200灯  
 管理費(補修費) 50灯

集会所整備事業費補助事業・・・自治会が所有する建物またはその部分の整備に対する補助金  
 2022(令和4)年度  
 新築 1自治会(1棟分)  
 改修 2自治会(2棟分)

原材料支給事業・・・区内で地域が自ら行う道路補修等に対してコンクリート等の原材料を支給するもの

## 事業シート (事業名) 07 鹿島花火大会開催事業(負担金)

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

毎年8月第1土曜日に開催される伝統の鹿島花火大会開催事業のうち「来場者の安全確保」「会場の環境保全」を図り、花火大会の円滑な運営を支援する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2010	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	4,819	0	0	6,000		
	決算	4,819					
	国・県支出						
	市債						
	その他	2,000			3,000		
	一般財源	2,819			3,000		
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	700	700	700	700		
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		5,519	700	700	6,700		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
主催者発表観客数(万人)		-	目標	8	8	8	8	8	8
			実績	9	-	-			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						



(管理番号)

2022年度

分野

07

基本政策

02

政策

01

予算費目

08

所属コード

072601000

事業

07

(担当課)

天竜区・区振興課

(責任者)

内山 浩治

(基準日)

2022.7.1

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

新型コロナウイルス感染防止のため事業中止



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

新型コロナウイルス感染防止のため事業中止

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

コロナ禍における花火大会の運営のあり方  
コロナ禍での地域や企業等からの賛同可否



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

新型コロナウイルス感染防止のため事業中止

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・仮設電気設備の老朽化に伴い改修する必要がある。
- ・安全対策や環境対策など万全に行うとともに、コロナ禍に対応した会場設営に配慮する必要がある。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

R4年度においても、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

## 事業シート (事業名) 08 天竜区交流促進事業(負担金)

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

各地区の歴史や文化など地域の魅力をPRし、交流人口の増大を図るため、各地区で行われる産業まつりの実施を支援する。また、5つの産業まつりを「北遠秋まつり」として、連携を推進する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2013	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	○	(施策)	Ⅲ-3(1)ア						
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	11,688	11,688	4,973	11,942		
	決算	11,688	11,105	4,769			
	国・県支出						
	市債						
	その他	7,000	9,000	1,000	6,000		
	一般財源	4,688	2,105	3,769	5,942		
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)	700	700	700	700		
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		12,388	11,805	5,469	12,642		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
来場者数(万人)		-	目標	7	7	7	7	7	7
			実績	6	-	-			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

天竜区各地域の実行委員会が行う、オンライン物産展等への支援を行った。  
 新型コロナウイルス感染防止のため、前年度に引き続き、現地開催からオンライン物産展等に変更して実施。

- ・オンライン物産展 店舗・商品・地域情報等を特設サイトに掲載、販売及び情報発信
- ・ウェブフォトコンテスト インスタグラムを活用(テーマ:北遠地域の観光スポットや食)したフォトコンテスト
- ・カタログ物産展 店舗・商品情報等をカタログ冊子に掲載、販売及び情報発信(佐久間・水窪地域で実施)



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・オンライン物産展には50店舗、カタログ物産展には22店舗、計72店舗が参加(前年比+12)。
- ・ウェブ広告等も取り入れ、ホームページサイト6万人以上、特設サイトには3,500人の訪問、インスタグラム登録者数は、1,260人(前年比+877人)になるなど、地域内外へ天竜区の魅力を発信した。オンライン物産展は前年度とは異なり送料無料を実施しなかったこともあり、伸び悩んだ結果となった。
- ・これをきっかけに地域を知り、来訪したといった実態は把握できていない。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

コロナ禍での産業まつりの代替案の検討・改善



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・コロナ禍での代替案として、現地開催の産業まつりを見直して、昨年度に引き続き、オンライン物産展を中心に事業を仕立て直した。特設サイトの改修の他、新たに、ウェブ広告、地域資源を活用した観光協会や地元高校生による商品開発及び販売、ウェブフォトコンテスト、出展者へのオンライン販売支援プログラムなどを実施した。
- ・さらに佐久間、水窪地域では、出身者等をターゲットとしたカタログ物産展も実施した。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・コロナ禍に対応した現地又はオンラインによる「産業まつり」の開催が必要
- ・ウェブ特設サイト等を通じて、期間を限定しない1年を通じた地域の魅力(地域の物産、歴史、文化など)を発信するなど、地域に来訪する、地域とつながる仕掛けづくりが必要
- ・事業改善を検討するため、出展者や来場(購入)者等からの意見収集が必要



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

各地域の産業まつりの開催に、実行委員として参画し、警備や会場設営等に対して支援していく。

- 11月上旬 天竜産業観光まつり
- 11月中旬 みさくぼ夢街道、フェスタさくま、ほっとぴあたつやま産業祭
- 11月下旬 はるの産業まつり

開催方法については、社会の動向を考慮しつつ、各地域の実行委員会と協議しながら進めていく。

- ・各地域の歴史や文化など地域の魅力が発信できるイベント(現地又はウェブ)の開催
- ・より効果的な事業とするため、関係者(出展者や来場者等)からのニーズ把握、分析
- ・ウェブ特設サイトやウェブ広告を活用した情報発信
- ・各会場間の連携と回遊できる仕組みづくり(スタンプラリー等)の継続・実施
- ・参加型体験イベントにおける参加料や開催協賛金徴収など、自主財源の確保
- ・出展者のウェブ等を活用した販売ツール支援
- ・各地域の特性を生かした事業及び地域の活性化

## 事業シート (事業名) 09 森林のまち童話大賞事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

森林を題材とした童話を全国から募集し、最優秀作品を絵本にして発行する。  
自然豊かな浜松市のPRと未来を担う子ども達へ森林の大切さを発信する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2020	2022	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

									⑮陸上資源
事業とゴールの 関連性	浜松市の中山間地域の約9割を担う森林がもたらす自然資源や林業による経済資源を、地域の魅力のプロモーションのひとつとして活用していく。 森林がもたらす恵みや大切さを、次代を担う子供たちに伝えていく。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	5,034	1,000	5,126	8,234		
	決算	4,920	730	4,884			
	国・県支出						
	市債						
	その他	473	123	153	4		
	一般財源 一般会計繰入金	4,447	607	4,731	8,230		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700		
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		5,620	1,430	5,584	8,934		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
表彰式来場者数(人)		-	目標	-	-	-	20	-	-
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

2022年度

分野 07 基本政策 02 政策 01 予算費目 11 所属コード 072601000 事業 09 天竜区・区振興課 (担当課) (責任者) 内山 浩治 (基準日) 2022.7.1

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

2020(令和2)年度から3年を1サイクルとして事業展開。  
2021(令和3)年度(2年目)は、作品募集と審査を行い、受賞作品が決定した。

(参考)

1年目/2020(R2)年度 作品募集準備(募集要項とポスターの作成)  
2年目/2021(R3)年度 作品募集・審査  
3年目/2022(R4)年度 表彰式・大賞本の出版、PR事業(ミュージカル公演)



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度   
応募のあった448作品の審査を行い、大賞及び審査員賞並びに佳作を選出した。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナ感染症の流行により集客数の制限が生じる可能性がある。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・これまでの事業評価が高く、第7回(2020(R02)～)は、事業サイクルを再度3年に戻し実施していく。
- ・応募の効率的な募集PRを実施する。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・区を代表する事業としての事業価値を高め、自然豊かな浜松市と未来を担う子どもたちへ森林の大切さについて、引き続き積極的なPRに努めていく。
- ・感染症対策のため、記念公演はオンライン配信も同時に行い、状況により入場者数を制限する。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

表彰式と記念公演を同日開催する(2022(令和4)年10月9日(日)アクトシティ浜松 予定)  
大賞受賞作品がポプラ社より出版されるため、市内小学校や図書館等に配布してPRを行う

3年を1サイクルとして実施。

1年目(2020(R2)年度) 作品募集の準備を実施(ポスター作成・発送)  
2年目(2021(R3)年度) 作品募集・審査  
3年目(2022(R4)年度) 表彰式・大賞本の出版、PR事業(ミュージカル公演)

※2019(R1)年度までに6回の事業(公募、出版)を実施/3年1サイクル(第1～5回)・4年1サイクル(第6回)

## 事業シート (事業名) 10 天竜区駅伝大会事業(負担金)

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

風光明媚な天竜区の景色を楽しむとともに、市民の「見るスポーツ」「するスポーツ」「支えるスポーツ」推進を図るため、各地で行なわれる駅伝大会の開催を支援する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2013	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	3,845	31	42	3,845		
	決算	3,845	31	41			
	国・県支出						
	市債						
	その他	2,000			2,000		
	一般財源	1,845	31	41	1,845		
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700		
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		4,545	731	741	4,545		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
参加チーム数(チーム)		-	目標	270	270	270	270	270	270
			実績	250	-	-			
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、下記の大会は全て中止となった。

- 第8回 船明ダム周回駅伝大会 (2021(令和3)年11月28日開催予定)
- 第49回 天狗の里駅伝大会 (2022(令和4)年1月9日開催予定)
- 第49回 佐久間駅伝大会 (2022(令和4)年1月30日開催予定)
- 第70回 北遠駅伝大会 (2022(令和4)年2月27日開催予定)



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

成果: 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全ての大会が2年連続で中止となったため、事業の成果を評価することができない。

- 課題: ①参加チーム数の伸び悩み。(3年ぶりに大会を開催してみて、どの程度の参加チームがあるか。)
- ②人口減少・高齢化等によりスタッフの確保が難しくなっている。
  - ③自主財源の確保。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

人口減少・高齢化によるマンパワー不足。  
新型コロナウイルス感染症の影響。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・実行委員会で情報交換をしたが、新たな自主財源の確保には至らなかった。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・大会の周知、参加しやすい運営方法の工夫による参加チーム数の確保。
- ・スタッフの確保。
- ・自主財源の確保。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- 第9回 船明ダム周回駅伝大会 2022(令和4)年11月開催予定
- 第50回 天狗の里駅伝大会 2023(令和5)年1月開催予定
- 第50回 佐久間駅伝大会 2023(令和5)年1月開催予定
- 第71回 北遠駅伝大会 2023(令和5)年2月開催予定

## 事業シート (事業名) 11 区役所デジタル運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

「デジタルファースト宣言」に基づき、天竜区内の拠点施設である区役所、協働センター、ふれあいセンター、文化会館等をデジタル技術を活用し結び付け、地理的・距離的ハンデを解消し、各種会合、講座、芸能活動の発表など施設相互及び個人のインターネット端末等において行政サービスを楽しむ・運用できる基盤整備の構築を実施する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	-	一般会計	自治事務(その他)	

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業及び政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							
重点戦略	-	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

⑨イノベーション									
事業とゴールの関連性	デジタル技術を活用した各種会合、講座等の開催、Web会議システムの構築、運用を行う。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			1,764	2,823		
	決算			1,535			
	国・県支出			138	2,797		
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金			1,397	26		
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				700	700		
人工	正規			0.1	0.1		
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				2,235	3,523		

### 3 事業の指標の状況(2022:重点戦略最終年度、2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
オンライン講座受講者数(人)		-	目標			50	120	120	120
			実績			85			
WEB会議実施回数(回)		-	目標			46	46	46	46
			実績			37			
ライブ配信視聴者数(人)		-	目標				300	300	300
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						



#### 4 前年度(2021年度)事業実施内容 (Do)

- ①オンライン教養講座開催事業  
従来ふれあいセンターで開催している教養講座をWeb会議のアプリを活用したオンラインで開催する。
- ②Web会議システム構築事業  
春野、佐久間、水窪、龍山協働センターと天竜区役所間を有線LAN又はインターネット回線網でつなぎ各種会議、打ち合わせをWebで実施する。また、既存テレビ会議システムを活用した検証事業も同時に実施する。



#### 5 前年度(2021年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ①オンライン教養講座開催事業については、半年間で6回のオンライン講座を実施し、延べ85人が受講
- ②Web会議システム構築事業については、当初、既存のテレビ会議システムに専用アプリを使用し、ネットワーク環境を整備しようとしたが、検証の結果、専用アプリの接続不可が判明し、断念に至った。現在は、既存の配備タブレット端末やクロームブックを使用し、WEB会議アプリ「Zoom」を活用し進めている。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

コロナ禍で、半導体の流通が需要に追いつかず、タブレット端末等の入荷に遅れを生じた。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(2021年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

Web会議システム構築事業について、当初、既存のテレビ会議システムの拡充する形で進めてきたが、検証の結果、接続不可となり断念する。その関係で、関連する周辺機器(カメラ・マイク・スピーカー一体型)のリースを取りやめたことによる事業費縮小となる。

##### (2) 当年度(2022年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ①オンライン教養講座開催事業は、開催回数の増と受講者数の増を見込む。
- ②Web会議システム構築事業は、各施設に必要な端末を確保し、WEB会議アプリ「Zoom」を活用し進める。
- ③(新規)文化・芸術等ライブ配信システム構築事業を追加し、天竜区内の文化施設5施設を光ファイバ網により整備し、施設相互及び個人インターネット端末で鑑賞可能な公演等のライブ配信事業を実施する。



#### 7 当年度(2022年度)事業実施内容(Plan)

- ①オンライン教養講座開催事業  
従来ふれあいセンターで開催している教養講座をWeb会議アプリを活用したオンラインで開催する。
- ②Web会議システム構築事業  
春野、佐久間、水窪、龍山協働センターと天竜区役所間をインターネット回線網で繋ぎ、Web会議アプリ「Zoom」を活用し各種会議、打ち合わせ等をオンラインで実施する。
- ③(新規)文化・芸術等ライブ配信システム構築事業  
天竜区内の文化施設5施設を光ファイバ網により整備し、施設相互及び個人インターネット端末で鑑賞可能な公演等のライブ配信事業(文化振興事業のうちモデル的に2事業)を実施する。